朝日新聞
2020年（令和2年）
7月28日
火曜日

天気	6	9	12	15	18	21(時)		
東京						50	29	24
横浜						30	29	25
千葉						20	29	25
さいたま						40	28	23
水戸						60	29	23
前橋						50	27	23
名古屋						50	29	25
大阪						50	32	26
福岡						60	31	26

朝日新聞東京本社　本日の編集長＝岡本峰子
〒104-8011東京都中央区築地5-3-2 電話03-3545-0131 www.asahi.com

人手不足に
一緒に立ち向かう会社
お気軽にご相談ください。　マイナビバイト 法人

オピニオン＆フォーラム・社説・声
社説　ＡＬＳ患者嘱託殺人／米中両大国の対立
耕論　羊飼いの沈黙　12.13

新型コロナ　主な関連ニュース
布マスク まだ８千万枚準備中
マスクの品薄状態を受けて政府が配った布マスク。介護施設用などにまだ約８千万枚を準備中という。配布はいつまで続くのか。　3
ＧｏＴｏ委託費 詳細は未公表　7
感染疑いの元脱北者 泳いで越境？　11

国内での感染確認例	3万1316人	(＋583)
死者	999人	(＋1)
入院・療養中	6861人	(＋264)
世界の感染者	1626万4048人	(＋20万8139)
死者	64万8966人	(＋4305)

感染者数の詳細　11.26

団体から個人へ 旅は変わる

コロナ社会を生きる

鶴巻温泉の旅館「元湯陣屋」女将 宮崎 知子さん

もともと陣屋は、館内で過ごす目的で近隣から家族でおこしになる方が多いんです。周辺が著名観光地ではないですから。訪日外国人客も1割未満で大きな心配はしていなかったのですが、2月中旬から宴会のキャンセルの連絡が増えました。病院関係者の歓送迎会も承っていたのですが、「自分たちは最前線に出る。何かあったときにお店にご迷惑をおかけするので最悪の事態を想定してキャンセルを考えます」というお話をいただき、「これはまずい」と思いました。

4月の緊急事態宣言の直後から宿泊や歓送迎会、婚礼など、すべての営業を休みました。桜の時期を楽しみにしてくださっていた方もいらっしゃったのですが……。4月の売り上げは前年から93%減りました。

5月に入り、まず持ち帰りのお弁当から営業を再開しました。IT化を進めてきたので紙のチラシもあまりつくっていなかったのですが、久しぶりにポスティングをしました。「散歩がてらお弁当を取りに行くのもいいね」などとご近所に好意的に受け止めて頂いたのはうれしかったです。

宿泊は、部屋数を半分に抑えました。もともと1万坪に18部屋と混み合う環境ではありませんが、気持ちの面もありますので。

陣屋は以前から高級化を進める一方、効率化のため週3日休館としたことで経営が改善したのですが、今回のコロナ対応では稼働を抑えるかわりに休館日をやめて毎日営業しました。

従業員は4チームにわけて輪番出勤にしました。もともと調理場の従業員もお客様に対応できるようにするなどマルチタスク化を進めていたのですが、それがコロナ禍で生きました。陣屋にはしっかりした顧客名簿のシステムがあり、機動的なご案内もできました。

それでも5月の売り上げは前年の約3割、6月は約6割でした。緊急事態宣言の解除後は土日の稼働率が上がったので休館日を再び設けましたが、前年並みには戻っていません。うちは売り上げの約3割を宴会や婚礼が占めるのですが、ここも失うでしょう。

「ウィズコロナ」で旅は変わると考えています。

みやざき・ともこ　秦野市の鶴巻温泉にある1918（大正7）年創業の老舗旅館「元湯陣屋」の女将（おかみ）で、同旅館を運営する株式会社陣屋の代表取締役。昭和女子大学卒業後、会社勤務を経て、夫の家業の旅館経営を夫とともに2009年に引き継いだ。多額の負債を抱えていたが、週3日の休館や高級化を進めて黒字転換に成功。社員の年収アップにもつなげた。グループで、旅館やホテル向けのクラウド型管理システムの開発や販売もしている。旅館の生産性向上を検討する観光庁検討会の委員。42歳

旅行はより一層、グループから個人にシフトするでしょう。混雑を避け、例えばワインが有名な田舎でのんびりとセミナーや試飲を楽しむような連泊の旅が増えるのではないでしょうか。平日にご家族で陣屋を訪れ、学習や仕事をリモートでされていたお客様もいました。

休み方の問題も出てくると思います。これまで多くの観光地は、週末は混雑し、比較的空いている平日はシニア層や訪日外国人のお客様を受けいれてきました。しかし今はコロナ対応のため週末の混雑を避けなければならず、平日のバスツアーや訪日外国人客も望めない。このバランスの悪さったらありません。

一般論ですが、お客様にして差し上げたいサービスがあっても、土日は混雑して難しいこともあります。でも、コロナの影響で休みが平日にも分散するようになれば、週末に宿泊の価格が高騰したり、臨時スタッフの未熟なサービスを受けたりといったことが減って、お客様にとってもいいはずです。

（取材・構成　末崎毅）